

五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略

事業効果検証・評価について

1. 事業評価の目的

事業評価・効果検証は、各事業の進捗状況や成果を把握し、その評価・検証を行うことで、PDCAサイクルを確立し、より効果的に総合戦略を推進していくことを目的として実施します。

また、効果検証に際しては、庁内で評価を行うとともに、その妥当性・客観性を確保するため、産学官金労言の各分野で構成される「総合戦略市民検討委員会」で検証を行います。

2. 評価の対象事業

平成27年度に実施した総合戦略事業のうち、「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）」に係る5つの事業について評価を行いました。

3. 事業評価について

(1) 庁内での評価

「⑧事業実施後の評価・効果検証」において、次のA～Fにより評価しています。

評価	評価内容
A	当市のまち・ひと・しごと創生に対し、非常に効果的であった。 ※指標が目標値を上回ったなどの場合。
B	当市のまち・ひと・しごと創生に対し、相当程度効果があった。 ※目標値を上回ることにはなかつたものの、目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合。
C	当市のまち・ひと・しごと創生に効果があった。 ※目標値を上回ることにはなかつたものの、事業開始前よりも数値が改善したなどの場合。
D	当市のまち・ひと・しごと創生に対して効果がなかつた。 ※実績値が事業実施前よりも悪化しているなどの場合。
E	事業を実施しなかつた。
F	その他 ※事業の実施状況により評価が困難な場合。

(2) 庁内での検証を踏まえ、外部組織である「総合戦略市民検討委員会」にて評価・検証を行いました。

「⑩市民検討委員会の評価」について、次のとおり評価しています。

事業評価	評価内容
1	本事業は五泉市総合戦略のKPI達成に有効であった。
2	本事業は五泉市総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。